

公益財団法人JKA 平成26年度福祉車両の整備補助事業実施報告

平成 26 年 11 月 30 日作成

1 補助事業の概要

①事業の目的

人口の全体的な高齢化すすむなかで、要介護認定をうけた在宅高齢者も増加している。国の政策が地域包括ケアシステムを構築し、在宅中心の介護を目指すという状況下での自宅療養生活を送る高齢者の入浴の問題はとても困難なところである。自分が住みなれた自宅で介護を受けながら、尊厳ある老後の暮らしをつくることは、とても重要なことである。在宅の寝たきり高齢者に対し、身体を清潔にし、心もリフレッシュできる入浴を提供することは、利用者本人の尊厳ある暮らしを支え、QOLの向上に加え介護者の介護負担の軽減にも繋がり、在宅福祉サービスの一翼を担うと考える。

この度の福祉車両の整備補助事業は、26年間継続している訪問入浴サービスが入浴車両の不具合のたびに事業中止になることがあり、新規の訪問入浴車を導入することにより、安定した事業実施が出来ることになる。もって在宅寝たきり高齢者の安全な入浴機会を確保することが本事業の大きな目的である。

②実施内容

訪問入浴車両の整備

ダイハツ ハイゼット2WD 660CC 定員4名 ……補助事業により1台整備

(仕様) 入浴車用浴槽 FB-12 貯水タンク 90ℓ 灯油タンク 20ℓ

ボイラー 入浴車用タンカー 給湯用ホース 給排水用ホース

公益財団法人JKAから平成 26 年度競輪公益資金による補助金 2,925,000 円を受けて、上記車両の整備を完了した。

(経過)

平成 26 年 7 月 17 日特別養護老人ホーム矢部大矢荘にて三社による競争入札を実施し、取引業者決定。平成 26 年 10 月 20 日に納車、検収実施となる。

訪問入浴車両として矢部大矢荘訪問入浴介護事業所に整備した。

福祉車両



2 予想される事業実施効果

平成14年より使用してきた入浴車が2年前よりボイラーの不具合を時々おこし、そのたびにサービスを利用している高齢者に不便をかけてきた。今回新入浴車の導入により安定した訪問入浴の提供が実施できるようになり、もって寝たきり高齢者の在宅生活でのQOLの確保が可能となる。

3 印刷物

本事業により作成した印刷物等

特別養護老人ホーム 矢部大矢荘ホームページ ブログ

(<http://ooyasou.blog.fc2.com/blog-entry-28.html>)

4 事業内容についての問い合わせ先

担当者：社会福祉法人 蘇南会

理事/施設長 井上 晃裕

住所：861-3455 熊本県上益城郡山都町北中島 2684-2

電話番号：0967-75-0333

F A X：0967-75-0015

E-mail：inoue@ooyasou.com